

## 令和4年度第1回誰もが共に暮らすための市民会議

### アンケート結果

令和4年度第1回誰もが共に暮らすための市民会議（会場開催と書面開催の併催）において実施しました、アンケートについて結果をまとめました。アンケート結果につきましては、今後の市民会議の運営や、障害者施策の参考とさせていただきます。御協力ありがとうございました。

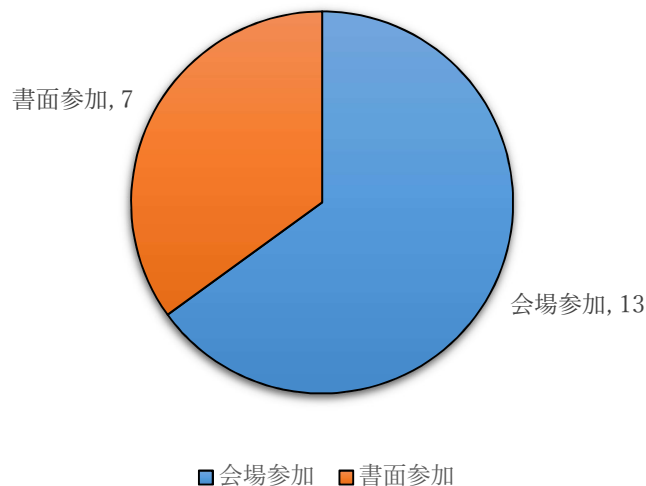
Q1. あなたは、会場開催と書面開催のどちらで参加しましたか。

○回答数：20件（回答率約51%）

○回答結果：会場開催13件/書面開催7件

※参考：参加者39人（内 会場参加者26人/書面参加者13人）※

#### 参加方法（単位：件）



Q2. 今回、あなたが参加した開催方法（会場開催又は書面開催）について、感想がありましたら御記入ください。（一部抜粋）

- ・今回は会場参加だったが、5名という少人数で、じっくり意見交換ができたことが、とても良かった。
- ・会場参加して毎回感じることは、自分とは異なる障害や立場の方の発言が、とても参

考になったり、新しい学びとなることだ。会場参加してよかったと思う一番の理由である。

- ・どちらかを選択できるのは、いいことだと思います。
- ・会場での開催を実施して頂いて良かったです。直接対話することで伝わることもあるので良いなと思いました。
- ・今回は書面での参加になり、他の方のご意見を伺うことが出来ないのが残念でした。次回以降は、会場開催に参加していろいろな立場の方のご意見をお聞きしたいです。

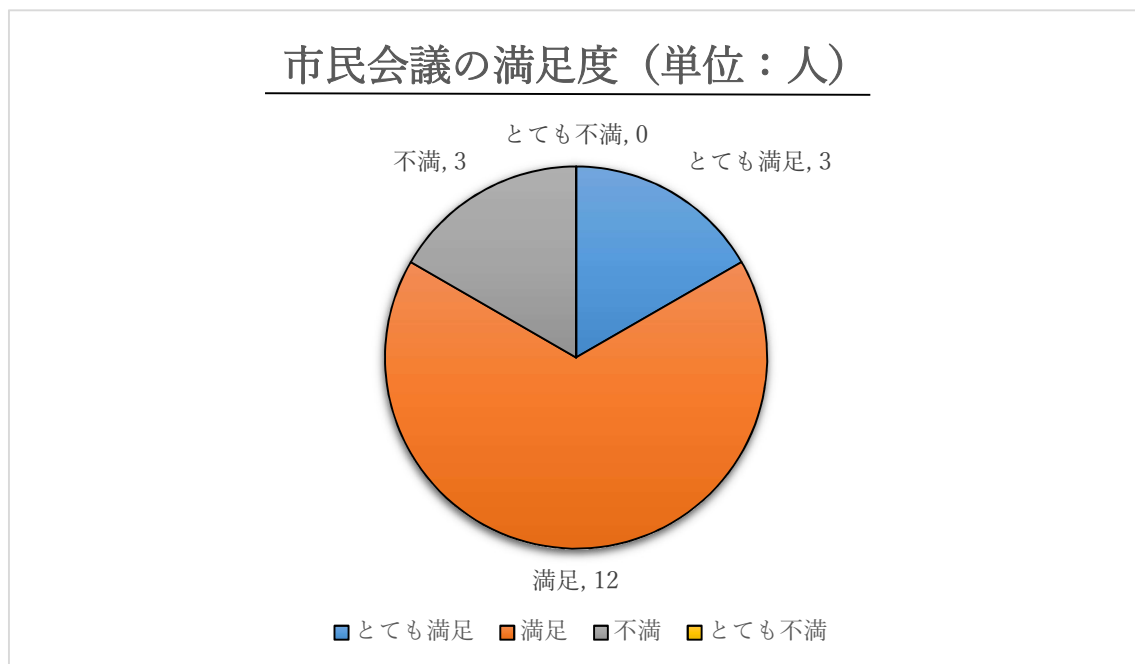
Q3. 今回、会場開催と書面開催とを併催しましたが、この開催方法について、あなたの考えを記入してください。（一部抜粋）

- ・会場での開催は、意見のやり取りや情報交換ができるのでとても意義があると思います。書面での開催は、一方的な意見になると思いますが、時間に制限なく意見が言えるので良い方法だと思います。
- ・コロナが終息しても書面開催はなくさないでほしいと思います。
- ・夜間開催だと、参加が難しい方もいると思うので、併催は良い方法だと思います
- ・大変良いやり方だと思います。

Q4. 本日の市民会議の満足度はいかがですか。

○回答数：18件（回答率：約46%）

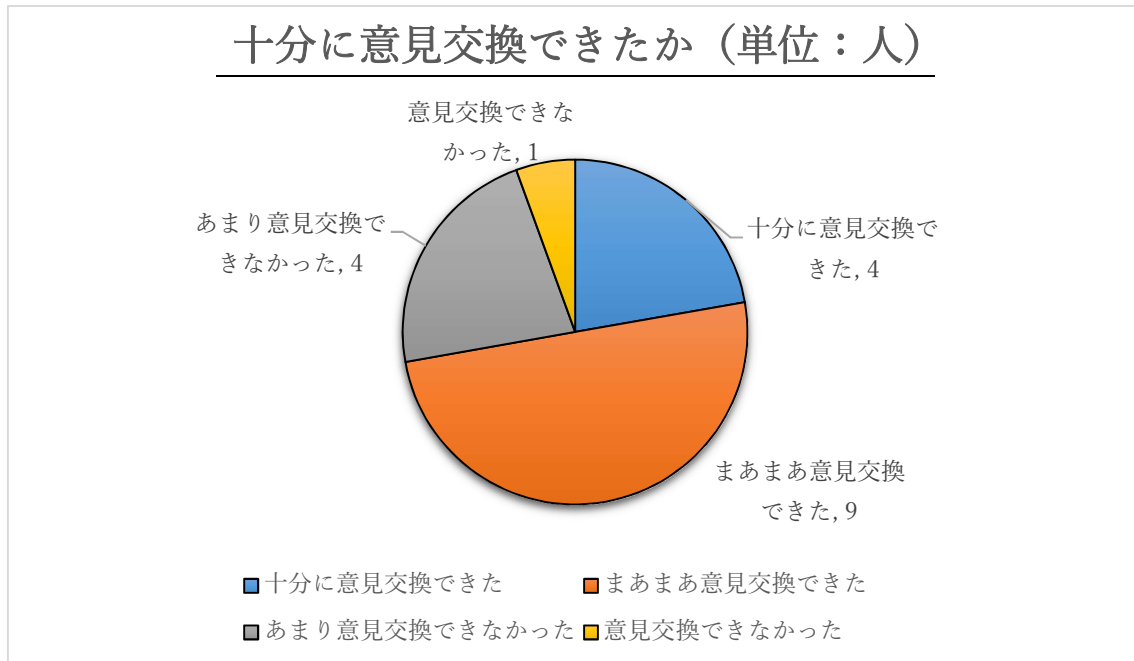
○回答結果：とても満足（3人）、満足（12人）、不満（3人）、とても不満（0人）



Q5. 十分に意見交換することはできましたか。

○回答数：18件

○回答結果：十分に意見交換できた（4人）、まあまあ意見交換できた（9人）、  
あまり意見交換できなかった（4人）、意見交換できなかった（1人）



問6. その他、本日の市民会議に関する御意見について御自由に御記入ください。  
（一部抜粋）

・オンライン会議システムやハイブリッド開催方法を利用すれば、工夫次第で、完全なかたちに近い参加ができると感じている。今回のような、資料の差し替えにも、ちゃんと対応できた。

・グループごとの報告もまた深め合いに繋がって良かった。項目も沢山あるので、1つのグループで多く話し合うのは困難なため、他のグループでの疑義やディスカッションの視点も共有できて学びが深まりました。

・市民会議で出た意見を市民会議に参加している人だけでなく、広く、市民の多くの人に知ってもらうことが必要なのかなと思う。

・今回の会場開催のグループ発表は、少数派の意見を大切にしたいと言っておきながら、多数派の意見が発表され、少数派の意見は発表されず、かき消されてしまった印象を受けた。発表時間が限られているから、全て紹介できないのはわかっているが、さいたま

市への批判ばかりで、担当課の功績を認めた発言もありながら、それが発表されないことが残念だった。

●以下の質問は、今後のさいたま市の障害者施策推進のためにお聞きするものです。  
(回答は任意です。)

【障害のある方本人、障害のある方の家族の方にお尋ねします。】

現在、「自らが望む形で生活できている」と感じますか。

○回答数：10件

○回答結果：そう思う(0人)、どちらかと言えばそう思う(4人)、  
あまりそう思わない(4人)、思わない(2人)

### 「自らが望む形で生活できている」と感じるか

(単位：人)

